

【氏名】 都築 廣久 (つづき ひろひさ)

【職位】 教授

【学位】 博士 (工学、九州大学)

【主な担当科目】 生活環境と健康、生活環境実習、公衆衛生学、生化学Ⅰ・Ⅱ、
学外研修、純真ゼミナールⅠ・Ⅱ、食にかかわる化学、
暮らしと環境

【主な研究業績】

○著書等

1. わかりやすい栄養・健康データ集、共著、化学同人(2006年)

○学術論文

1. 橋本 (内藤) 聖子、猶塚やよい、松元祥子、田中樹理、津村有紀、松藤泰代、
都築廣久、下村久美子、宅間真佐代、福岡市のある家庭の母乳栄養児における鉄分摂取の実態～日本人の食事摂取基準 (2015 版) との比較～、純真紀要第 59 号、p.27-p.33 (2019)
2. 橋本 (内藤) 聖子、宅間真佐代、下村久美子、都築廣久、緒方英博、松藤泰代、津村有紀、川上延子、松元祥子、猶塚やよい、長尾理恵、正平辰男、本学における食育キャンプの取り組み—食材生産体験と共同生活体験のプログラム開発—、純真紀要第 56 号、p.11-p.22 (2016)
3. 橋本 (内藤) 聖子、谷川裕子、上野誠也、須崎康臣、川上延子、松元祥子、猶塚やよい、長尾理恵、津村有紀、松藤泰代、都築廣久、下村久美子、宅間真佐代、純真短期大学 58 期生の体力に関する報告—全国平均値及び 57 期生との比較—、純真紀要第 56 号、p.1-p.10 (2016)

○その他

(総説等)

1. H.Tsuzuki, S.Mataka, M.Tashiro, Reduction Using Raney Alloys in an Alkaline Solution and Its Deuteriated Compounds, Recent Research Developments in Pure & Application to the Synthesis of Applied Chemistry, 第 1 巻, p.241-p.249 (1997 年)

2. 田代昌士、又賀駿太郎、深田剛毅、都築廣久、重水素標識化合物の合成法の開発と抗かび剤への応用、化学と工業、第 47 巻第 3 号、p.227-p.230 (1994 年)

3. 都築廣久、又賀駿太郎、田代昌士、重水素標識化合物の合成法の開発と抗かび剤への応用、RADIOISOTOPE、第 44 巻第 12 号、p.95-p.96 (1994 年)

(社会活動)

1. 平成 28 年度第三者評価委員会分科会委員 (一般財団法人短期大学基準協会)